

2025

要覧

国立特別支援教育総合研究所



理事長あいさつ

国立特別支援教育総合研究所（NISE）は、我が国における障害のある子供の教育の充実・発展に寄与するため、昭和46年に当時の文部省直轄の研究所（国立特殊教育総合研究所）として設置され、平成13年に行政改革により設置主体が独立行政法人へと移行しました。その後、平成18年の学校教育法等の改正により、翌年の平成19年に「特殊教育」から「特別支援教育」へ制度改正等がなされ、研究所も同年より現在の「国立特別支援教育総合研究所」と名称を変更して現在に至っています。

前述した平成19年度からの特別支援教育の本格的実施という大きな制度改正をはじめ、平成25年には学校教育法施行令の一部改正による、本人・保護者の意向を最大限尊重し、合意形成を行うことを原則とする就学先決定の仕組みの改正が行われました。平成26年には障害者の権利に関する条約の批准、平成28年には障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の施行、平成29年から平成31年にかけては、障害のある子供たちの学びの場の柔軟な選択や学びの連続性を踏まえた学習指導要領の改訂が行われるなど、特別支援教育を取り巻く環境は大きく変化しています。また、令和4年12月に公表された文部科学省の調査で、「知的発達に遅れはないものの学習面又は行動面で著しい困難を示す」児童生徒の割合が小・中学校の通常の学級に8.8%の割合で在籍している可能性があることが公表されるなど、小・中学校においても特別支援教育の重要性が一層高まっている状況です。

このような中、本研究所は、令和7年度に第5期中期目標・中期計画期間の最終年度を迎えます。

本年度の取組として、研究活動では、障害種の枠を超えて国の特別支援教育政策の推進等に寄与する「重点課題研究」4課題のほか、各障害種における喫緊の課題解決に寄与する研究を実施する「障害種別特定研究」1課題について、研究成果をまとめます。また、テーマ別研究班・障害種別研究班による基礎的研究活動に引き続き取り組みます。

研修事業では、特別支援教育専門研修をオンラインと来所を組み合わせ実施しつつ、受講の効果検証を行いながら、より有意義な研修となるよう柔軟な見直しを行い、その充実を図っていきます。また、特別支援教育に関する講義コンテンツをインターネットで視聴できる「NISE学びラボ」の運用や、特に免許状取得率の低い視覚障害者教育領域及び聴覚障害者教育領域について免許法認定通信教育を引き続き実施するとともに、放送大学と特別支援学校教諭免許状取得率向上に向けた連携を図っていきます。

情報普及活動に関しては、Webサイトより研究成果をはじめ、発達障害に関する各種情報、インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB）、特別支援教育教材に関する情報などを発信するほか、研究成果について広く発信する研究所セミナーの開催や特別支援教育の指導の経験のない又は経験年数の少ない教員に向けたリーフレット「特別支援教育リーフ」の刊行を行います。これらの特別支援教育に関する情報は、メールマガジンやSNSも活用し幅広く発信していきます。

特別支援教育の推進には、日ごろの地道な取組が重要です。そのため、本研究所は、関係諸機関との連携協力に努め、種々の活動の更なる充実を図っていきたくと考えています。

今後とも、国民の皆様をはじめ、関係各位の一層のご理解とご支援をお願い申し上げて、挨拶とさせていただきます。

令和7年5月

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（NISE）

理事長 中 村 信 一

本冊子における「NISE（ナイセ）」とは、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所のことを指します。

目 次

理事長あいさつ	1	NISEの情報普及活動	17
NISEのミッション	2	インクルーシブ教育システム推進に向けた	
ミッションを達成するための取組	2	国際事業及び自治体・学校への支援	21
NISEの沿革	2	関係機関等との連携・協力	23
NISEの組織	3	講義配信「NISE学びラボ」コンテンツ一覧	24
NISEの研究者	5	最新の研究成果物リスト（研究成果報告書以外）	29
NISEの研究活動	9	NISEの財務・施設	31
NISEの研修事業	15	連絡先・交通案内	32

- ・本冊子の記載内容は、特に断りのない限り、令和7年5月1日現在のものです。
- ・社会情勢や自然災害により、やむを得ず各事業を中止または変更させていただく場合があります。

NISEのミッション(使命)※

我が国唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして、インクルーシブ教育システムの構築に向けて、国や地方公共団体、関係機関等と連携・協力しつつ、教育実践を研究するフィールドを有し、実践的な研究と研修を一体的に行うことができる法人の強みを生かしながら、特別支援教育を取り巻く国内外の情勢の変化も踏まえた国の政策課題や教育現場の課題に柔軟かつ迅速に対応する業務運営を行い、もって障害のある子供一人一人の教育的ニーズに対応した教育の実現に貢献することをミッション（使命）としています。

※ミッションは令和3年3月に文部科学大臣から指示されたNISEの第5期中期目標において示されたものです。

ミッションを達成するための取組

- ・ 特別支援教育に係る实际的・総合的研究の推進による国の政策立案・施策推進等への寄与及び教育現場への貢献
- ・ 各都道府県等における特別支援教育政策や教育実践等の推進に寄与する指導者の養成
- ・ 特別支援教育に関する情報普及の充実や自治体・学校への支援

NISEの沿革

昭和46年（1971年）10月

国立特殊教育総合研究所が発足

平成13年（2001年）4月

独立行政法人国立特殊教育総合研究所が発足

平成16年（2004年）4月

組織改編により企画部、教育支援研究部、教育研修情報部、教育相談センター設置

平成18年（2006年）5月

教育相談センターを教育相談部に改組

平成19年（2007年）4月

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所に名称変更

平成20年（2008年）4月

教育支援研究部を教育支援部に名称変更、発達障害教育情報センター設置、研究班体制を開始

平成23年（2011年）4月

組織改編により企画部、教育支援部、教育相談部、教育研修・事業部、教育情報部設置

平成24年（2012年）4月

教育相談部を教育支援部に統合

平成28年（2016年）4月

総務部、研究企画部、研修事業部、情報・支援部、インクルーシブ教育システム推進センターの

4部1センター制に組織改編

平成29年（2017年）4月

総務部、研究企画部、研修事業部、情報・支援部、発達障害教育推進センター、インクルーシブ教育システム推進センターの4部2センター制に組織改編

令和3年（2021年）4月

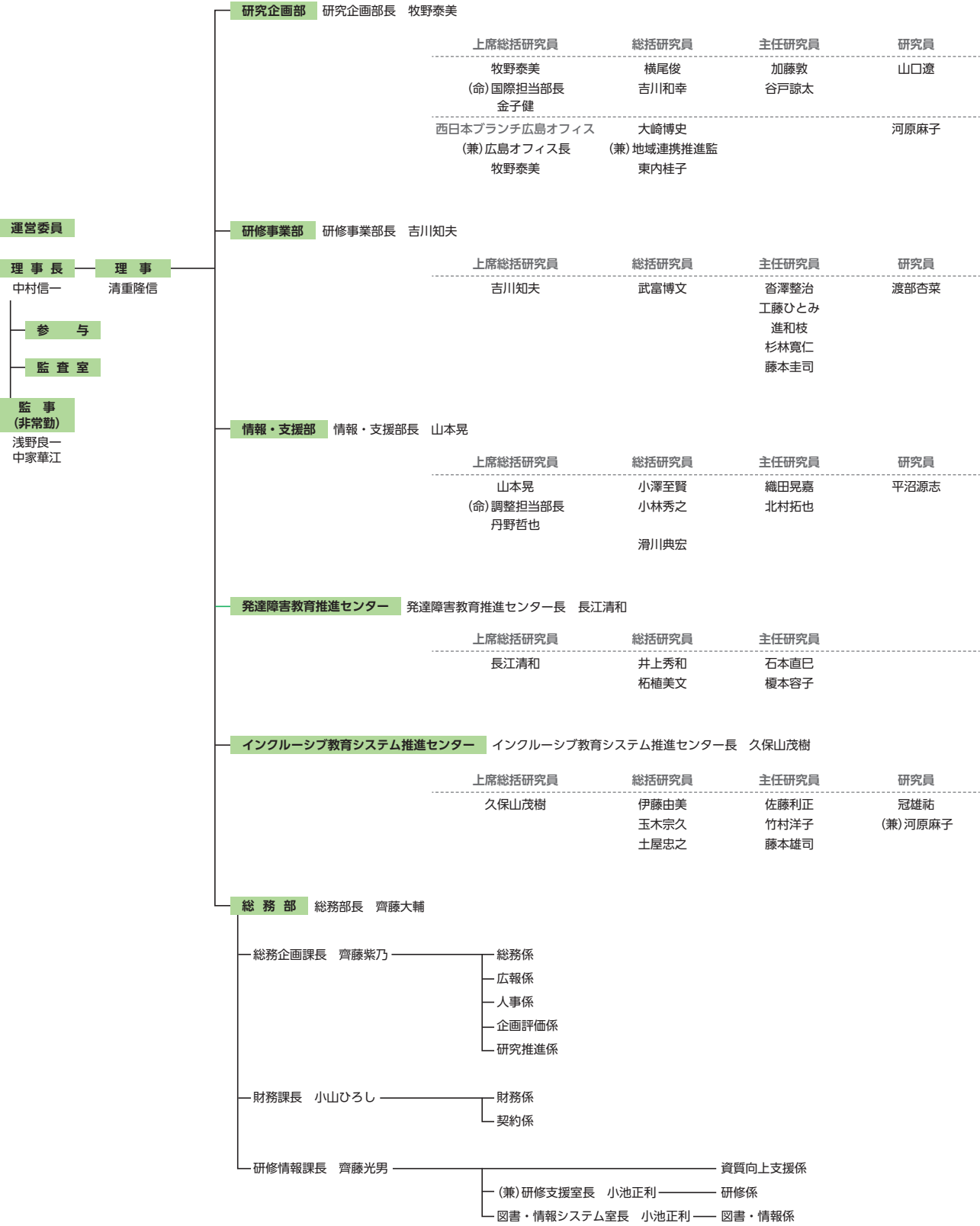
西日本ブランチ広島オフィス設置

令和3年（2021年）10月

創立50周年



NISEの組織



役員・職員数

役員	2 (2)
研究職	39
一般職	36
合計	77 (2)

() 内は非常勤で外数

研究企画部

NISEの研究に関する総合的な企画立案及び調整、特別支援教育政策に係る情報収集、関係省庁との連携・連絡調整などの業務を行っています。

また、NISEの研究活動に関する評価の企画立案についての業務を行っています。

研修事業部

NISEが行う研修事業の企画立案、研修プログラムの開発、インターネットによる講義配信コンテンツの作成及び提供による教員等の資質向上支援、免許法認定通信教育などの業務を行っています。

情報・支援部

特別支援教育に関する情報の収集・蓄積・提供や理解啓発活動、子供の教育的ニーズに応じた教材及び教育支援機器に関する情報・資料の収集・提供・活用及び関係者の支援などの業務を行っています。

また、学校教育支援・連携として、園・学校長会や特別支援教育センター等の関係団体等と連携し、特別支援教育の理解啓発を推進するための情報提供及び特別支援教育の充実を図るための研究成果等の普及を行っています。併せて、海外に設置された在外教育施設に対しても、定期的に特別支援教育に関する情報発信や教育相談支援等を実施しています。

さらに、NISEが主催する研究所セミナーや特別支援教育推進セミナーの企画立案及び実施などの業務を行っています。

発達障害教育推進センター

発達障害に関する最新の情報や国の動向について、Webサイトや展示室の公開等を通じて、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等の教員や保護者をはじめとして幅広く国民に提供し、理解啓発を一層推進するとともに、教育現場に必要な基本的な知識と指導・支援に関する情報を提供しています。また、発達障害教育に関する研究成果の普及やセミナーの開催、教育委員会等と連携した人材育成の取組等を通じて、発達障害教育に関する実践的な指導力の向上を図っています。

インクルーシブ教育システム推進センター

インクルーシブ教育システム推進に向けて、都道府県及び市町村が直面する課題について、その解決を図るため参画した都道府県及び市町村教育委員会とNISEが協働して実施する「地域支援事業」、国際的動向や諸外国の最新情報の収集及び海外の研究機関等との研究交流を行う「国際事業」、さらに、インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB）による「情報発信」等の業務を行っています。

総務部

NISEの中期計画及び年度計画の策定、広報、人事、研究支援、研修支援、図書室の運営、情報システム管理、予算・決算、施設管理や各部の業務支援などの業務を行っています。

運 営 委 員				(令和7年5月1日現在)
東 基幸	国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 理療教育・就労支援部長	貞広 齋子	国立大学法人千葉大学副学長・教育学部教授	
石井 秀生	全日本中学校長会生徒指導部長（足立区立西新井中学校長）	澤 隆史	日本特殊教育学会理事長 （国立大学法人東京学芸大学教育学部教授）	
石原 保志	国立大学法人筑波技術大学長	高橋 慶子	全国国公立幼稚園・こども園長会長 （目黒区立みどりがおかこども園長）	
一木 薫	国立大学法人福岡教育大学教育学部特別支援教育研究 ユニット教授	高橋 長秀	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 知的・発達障害研究部長	
井上 雅彦	国立大学法人鳥取大学大学院医学系研究科教授・ 一般社団法人日本自閉症協会常任理事	玉野 麻衣	全国連合小学校長会特別支援教育委員会委員長 （大田区立調布大塚小学校長）	
岩井 雄一	全国特別支援教育推進連盟理事長	新倉 聡	横須賀市教育委員会教育長	
大関 浩仁	全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会長 （品川区立第一日野小学校長）	花田 忠雄	神奈川県教育委員会教育長	
緒方 直彦	全国特別支援学校校長会事務局次長 （東京都立あきる野学園統括校長）	松為 信雄	神奈川県立保健福祉大学・東京通信大学名誉教授	
久保村達也	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 研究企画部長	三宅 恭子	大阪府教育センター所長	
齋藤 豊	国立大学法人筑波大学附属久里浜特別支援学校長	村山 大介	全国高等学校長協会特別支援学校部会理事長 （東京都立葛飾特別支援学校長）	

NISEの研究者

研究企画部

名前	役職	専門分野	キーワード
	研究概要、担当している研修内容や提供できる情報等		
牧野 泰美	上席総括研究員 (兼) 研究企画部長 (兼) 西日本ブランチ広島オフィス長	聴覚・言語障害、 コミュニケーション障害	言語指導、言語獲得、コミュニケーション関係 吃音、自己意識
	「ことばの教室」の機能・役割と担当教師の専門性 言語機能とその障害 子供と教師のコミュニケーション関係の構築 子供の言語発達への支援 吃音のある子供の自己肯定感やレジリエンスへの支援		
金子 健	上席総括研究員 (命) 国際担当部長	視覚障害	自立活動、触覚教材、乳幼児支援
	視覚に障害のある子供の触覚活用や空間概念形成 3Dプリンターによる立体教材等の触覚教材の作成と活用 弱視用拡大教科書・拡大教材の作成と活用 乳幼児期の視覚障害児に対する支援		
横尾 俊	総括研究員	知的障害	学習評価、聾・知的障害、イギリスの障害児教育制度
	知的障害教育論、知的障害教育における学習評価の在り方 イギリスの障害児教育制度と保護者との合意形成のプロセス		
吉川 和幸	総括研究員	発達障害、知的障害	幼児期の特別支援教育、インクルーシブな保育
	障害のある幼児の個別の指導計画、保育記録、保育カンファレンス 障害のある幼児が自己発揮するための保育の環境構成、環境調整 インクルーシブな保育を創出する保育者の実践知		
加藤 敦	主任研究員	盲ろう、重複障害	盲ろう教育、保護者支援、教材・教具開発
	視覚と聴覚の両方に障害のある盲ろう児の理解と指導・支援 障害のある幼児児童の保護者への支援 子供の実態に応じた教材・教具の作成		
谷戸 諒太	主任研究員	保育・幼児教育、言語障害教育	保育所・認定こども園・幼稚園、幼児ことばの教室 言語障害教育の充実
	保育所・認定こども園・幼稚園におけるインクルーシブな保育 「ことばの教室」に通う子どもとのかかわりと支援の在り方		
山口 遼	研究員	知的障害、発達障害	アセスメント、知的機能、ダウン症、個別の指導計画
	知的障害児の知的機能・適応行動の特徴と教育的支援、アセスメント開発研究 個別の指導計画作成におけるアセスメント、保護者との連携		

西日本ブランチ広島オフィス

東内 桂子	総括研究員 (兼) 地域連携推進監	聴覚障害	聴覚障害教育、巡回相談、教育課程
	聴覚障害教育、センター的機能、知的障害教育の教育課程		
大崎 博史	総括研究員	病弱・身体虚弱、知的障害、 肢体不自由	自立活動、合理的配慮の提供、メタ認知、訪問教育
	病氣療養中の高校生への継続的な教育保障プログラムの開発研究 合理的配慮の提供と特別支援教育を推進するための高等学校校内研修プログラムの開発研究 病弱教育、知的障害教育における自立活動の指導、訪問教育		
河原 麻子	研究員(兼) インクルーシブ教育システム 推進センター 研究員	盲ろう、重複障害	盲ろう児とのコミュニケーション、盲ろう者の就労
	盲ろう児を担当する教員の専門性、盲ろう児と他児とのかかわり 卒業後を見据えた盲ろう児童生徒の就労支援		

研修事業部

名前	役職	専門分野	キーワード
	研究概要、担当している研修内容や提供できる情報等		
吉川 知夫	上席総括研究員 (兼) 研修事業部長	肢体不自由、言語・コミュニケーション障害	自立活動、教育課程、拡大・代替コミュニケーション
	肢体不自由及び重度・重複障害の子供の言語・コミュニケーション評価と支援 肢体不自由教育におけるICT活用、自立活動の個別の指導計画作成		
武富 博文	総括研究員	知的障害	カリキュラム・マネジメント、特別支援教育政策
	知的障害教育におけるカリキュラム・マネジメント、授業研究		
沓澤 整治	主任研究員	視覚障害	自立活動
	視覚障害教育、自立活動の指導		
工藤ひとみ	主任研究員	病弱・身体虚弱	病弱・身体虚弱
	病弱・身体虚弱の児童生徒への教育的支援		
進 和枝	主任研究員	視覚障害	点字指導、教科指導、自立活動
	点字の読み書き指導 盲児の教科指導、自立活動の指導		
杉林 寛仁	主任研究員	肢体不自由	自立活動、教科指導、ICT活用
	肢体不自由児の障害特性を踏まえた教科指導 自立活動の指導と個別の指導計画、ICTの活用		
藤本 圭司	主任研究員	肢体不自由	自立活動、ICT活用
	姿勢や運動・動作の評価と指導、自立活動の指導 肢体不自由教育におけるICT活用		
渡部 杏菜	研究員	聴覚障害	言語発達、音韻意識
	聴覚障害児の音韻意識の発達、読み書き指導		

情報・支援部

名前	役職	専門分野	キーワード
	研究概要、担当している研修内容や提供できる情報等		
山本 晃	上席総括研究員 (兼) 情報・支援部長	聴覚障害	自立活動、言語指導、授業研究
	聴覚障害児の言語指導、語彙力と語感を高め、語用能力を育む国語科教育の研究、感情への気づきに関する研究		
丹野 哲也	上席総括研究員 (命) 調整担当部長	知的障害教育	教育課程、学校経営、教育施策、授業研究
	学校経営・教育委員会施策支援、特別支援学校・特別支援学級の実践、知的障害・発達障害のある児童生徒への指導・支援		
小澤 至賢	総括研究員	重複障害	コンサルテーション、地域支援システム
	重複障害のある児童生徒の教育 学校コンサルテーション、学校評価、学校マネジメント センター的機能、スクールクラスター		
小林 秀之	総括研究員	視覚障害	視覚障害教育、弱視教育、自立活動、視覚補助具
	視覚障害教育、視覚障害児に対する自立活動の指導、弱視児の視覚補助具の活用		
滑川 典宏	総括研究員	言語障害教育	言語障害教育の充実、ことばの教室 言語障害のある中学生
	ことばの教室に通う子供たちの主体的な学びを育む指導や支援 言語障害のある中学生への指導・支援の在り方、一人一人を大切にしたい校内支援体制づくり		
織田 晃嘉	主任研究員	肢体不自由、ICT活用	アクセシビリティ、ICT活用、自立活動
	肢体不自由教育におけるICT活用 肢体不自由教育における支援機器活用		
北村 拓也	主任研究員	発達障害	発達障害
	発達障害等のある児童生徒への教育と支援		
平沼 源志	研究員	知的障害教育、発達障害教育	特別支援学級、体育、保護者支援
	知的障害や発達障害のある子供の指導・支援、特別支援学級担任の役割 体育・運動・スポーツの役割、保護者への支援		

発達障害教育推進センター

名前	役職	専門分野	キーワード
	研究概要、担当している研修内容や提供できる情報等		
長江 清和	上席総括研究員 (兼) 発達障害教育推進センター長	発達障害、知的障害	知的障害、自閉症・発達障害、授業のユニバーサルデザイン、交流及び共同学習、教職員の専門性向上
	特別支援学校及び特別支援学級の実践・指導法 授業のユニバーサルデザイン、インクルーシブ教育 (交流及び共同学習) 教職員の専門性向上 (研修プログラム開発)		
井上 秀和	総括研究員	発達障害、情緒障害	通常の学級、通級による指導、高等学校、教育委員会
	小・中学校の通常の学級に在籍する多様な教育的ニーズのある子供への指導・支援 高等学校における個別的なニーズのある生徒への指導・支援 特別支援教育の推進に関わる教育委員会の取組		
柘植 美文	総括研究員	自閉症、知的障害	情動表出、共同注意、絵日記指導、自立指導
	自閉症のある子供の情動表出を支援する指導プログラム開発 自閉症のある子供の自立活動の指導 障害のある子供の実態把握と教育的支援		
石本 直巳	主任研究員	発達障害、情緒障害	通級による指導、自立活動、多職種連携 強度行動障害
	発達障害・情緒障害のある子供の自立活動の指導 通級による指導を担当する教師の専門性向上 行動上に課題を示す児童生徒への指導・支援		
榎本 容子	主任研究員	発達障害、 職業リハビリテーション	就労支援、移行支援、キャリア教育
	発達障害者等の就労・自立に当たっての課題、福祉・労働等の関係機関との連携 高等学校・大学等から雇用への移行支援 学童期から青年期までの発達段階に応じたキャリア教育教材・体験的プログラム開発		

インクルーシブ教育システム推進センター

名前	役職	専門分野	キーワード
	研究概要、担当している研修内容や提供できる情報等		
久保山茂樹	上席総括研究員 (兼) インクルーシブ教育システム 推進センター長	言語・コミュニケーション 障害	保育所・認定こども園・幼稚園 共生社会の担い手を育む保育・教育、子育て支援
	インクルーシブ教育システムの推進 保育所・認定こども園・幼稚園におけるインクルーシブな保育 言語発達の遅れがある子どもとのかかわり 保護者への支援・保護者との協働		
伊藤 由美	総括研究員	発達障害、情緒障害	教育相談、心理的サポート
	発達障害のある子供への心理的サポート、通級による指導		
玉木 宗久	総括研究員	発達障害	LD・ADHD・自閉症等、学習のつまずき、認知機能
	LD、ADHD、自閉症等の発達障害のある子供の学習のつまずきの特性、認知特性		
土屋 忠之	総括研究員	病弱・身体虚弱	精神疾患・心身症（こころの病気） 慢性疾患（からだの病気）
	病弱教育論 病弱教育における授業論（教科、自立活動） 心理面の困難や精神疾患・心身症のある児童生徒への教育的支援		
佐藤 利正	主任研究員	発達障害、情緒障害	発達障害、自立活動、通級指導
	発達障害のある子どもの特性理解 インクルーシブ教育システム 高等学校における特別支援教育		
竹村 洋子	主任研究員	発達障害、知的障害	教師－児童間相互作用、教師支援、連携
	通常の学級における発達障害等のある児童生徒への教育と支援、通級による指導、インクルーシブ教育 教師と保護者や関係機関等との連携		
藤本 雄司	主任研究員	肢体不自由、知的障害	自立活動、学校運営
	肢体不自由や知的障害のある子どもへの教育と支援 重度・重複障害のある子どもの指導・支援と保護者の支援		
冠 雄祐	研究員	視覚障害	弱視教育、通級指導
	通級指導、弱視教育における授業づくり 特別支援学校における児童生徒への教育と支援		

特任研究員

名前	専門分野	キーワード
李 熙馥	自閉症、発達障害	韓国、自閉症のある子どもの自己理解・他者理解、ナラティブ、発達
是永かな子	知的障害、発達障害	北欧、学校教育制度、歴史
笹森 洋樹	発達障害、情緒障害	通級による指導、LD・ADHD・自閉症等、学校・教師支援
澤田 真弓	視覚障害	自立活動、教科指導、点字指導
千賀 愛	教育学、教育史	ドイツ、特別支援教育、インクルージョン、特別ニーズ教育、デューイ
田尻 由起	保育学、発達障害	フランス、発達心理学、特別支援教育・保育、子育て支援
星 祐子	重複障害	盲ろう教育、教育相談、保護者支援
棟方 哲弥	教育学	アシスティブ・テクノロジー、国際比較、フランスの特別支援教育
山中 冴子	比較教育、 オーストラリア教育	オーストラリアにおけるトランジション支援、オーストラリアにおけるインクルーシブ教育
吉利 宗久	特別支援教育の学校制度	インクルーシブ教育、教育政策、アメリカの教育
渡邊 あや	教育学、教育社会学、 比較国際教育学	フィンランド、教育制度、教育行政、教育政策、比較教育学

NISEの研究活動

// 研究体系 //

令和7年度は、重点課題研究、障害種別特定研究、基礎的研究活動等を戦略的かつ組織的に実施します。

研究区分		研究の性格
重点課題研究		障害種の枠を超えて、国の特別支援教育政策の推進、又は教育現場等の喫緊の課題解決に寄与する研究 ・教育課程に関する研究（国への政策貢献） ・切れ目ない支援の充実に関する研究（教育現場等の喫緊の課題に対応）
障害種別特定研究		各障害種における喫緊の課題の解決に寄与する研究
その他	基礎的研究活動	テーマ別研究班及び障害種別専門分野の課題に対応する研究班における基盤的な研究 年次基礎調査や、指導の充実等に寄与する調査・分析、それらの結果の普及等の基礎的・継続的な研究活動
	先端的・先導的研究	将来的な教育政策の検討資料や教育実践の選択肢を提示することを目標に行う研究
	共同研究	本研究所が大学や民間などの教育機関等と共同で行う研究
	外部資金研究	科学研究費助成金等の外部資金を獲得して行う研究
	受託研究	外部からの委託を受けて行う研究

※この他、国の要請等に応じた研究を実施しています。

// 重点課題研究 //

令和7年度研究課題一覧

研究の類型	研究課題名	研究チーム	研究代表者	研究副代表者	研究期間
教育課程に関する研究	特別支援教育に係る教育課程の基準等に関する研究	教育課程チーム	武富 博文	金子 健 丹野 哲也	令和5～ 令和7年度
切れ目ない支援の充実に関する研究	多様な教育的ニーズのある子供の学びの場の充実に関する研究－通常の学級に在籍する子供への指導・支援に焦点を当てて－	学びの場チーム	井上 秀和	滑川 典宏 佐藤 利正 沓澤 整治	令和5～ 令和7年度
	共生社会の担い手を育む教育に関する研究－障害理解教育の検討を中心に－	共生社会チーム	久保山 茂樹	平沼 源志	令和5～ 令和7年度
	障害のある児童生徒のキャリア教育の充実に関する研究	キャリアチーム	小澤 至賢	石本 直巳 榎本 容子	令和6～ 令和7年度

// 障害種別特定研究 //

令和7年度研究課題一覧

研究課題名	研究チーム	研究代表者	研究副代表者	研究期間
肢体不自由教育におけるICTの活用に関する研究	肢体不自由ICTチーム	吉川 知夫	藤本 圭司	令和5～ 令和7年度

// 基礎的研究活動 //

障害種の枠を超えて、今後の学校教育において検討すべき課題や現場の喫緊の課題について基礎的な調査を含めた研究活動を行う4つのテーマ別研究班と、9つの障害種別専門分野の課題に対応する研究班で構成されています。

令和7年度研究班一覧

研究班		班長	副班長
テーマ別研究班	特別支援教育におけるICT、教材・教具の活用に関する研究班 (ICT班)	玉木 宗久	織田 晃嘉
	障害のある児童生徒のキャリア教育及び就労支援に関する研究班 (キャリア班)	榎本 容子	北村 拓也
	乳幼児期の特別支援教育に関する研究班 (幼児班)	吉川 和幸	谷戸 諒太 山口 遼
	外国につながるのある子供の特別支援教育に関する研究班 (外国人等班)	滑川 典宏	—
障害種別専門分野 の課題に対応する 研究班	重複障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (重複班)	小澤 至賢	加藤 敦
	視覚に障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (視覚班)	沓澤 整治	小林 秀之
	聴覚に障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (聴覚班)	渡部 杏菜	山本 晃
	言語に障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (言語班)	谷戸 諒太	滑川 典宏
	肢体不自由のある子供の特別支援教育に関する研究班 (肢体不自由班)	杉林 寛仁	織田 晃嘉
	病弱・身体虚弱等の子供の特別支援教育に関する研究班 (病弱班)	土屋 忠之	大崎 博史
	知的障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (知的班)	横尾 俊	山口 遼
	自閉症のある子供の特別支援教育に関する研究班 (自閉症班)	柘植 美文	佐藤 利正
	発達障害のある子供又は情緒障害のある子供の特別支援教育に関する研究班 (発達・情緒班)	北村 拓也	伊藤 由美 井上 秀和

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 研究紹介

<https://www.nise.go.jp/nc/study>



// 外部資金研究 //

令和7年度に科学研究費助成事業（科研費）により実施する研究課題は以下のとおりです。

令和7年度 科研費による研究課題一覧

研究種目	研究課題名	研究代表者	研究期間
基盤研究 (B)	高等学校における発達障害のある生徒のキャリア意思決定支援のあり方に関する研究	榎本 容子	令和6～9年度
	電動移動支援機器の活用が肢体不自由児の発達に及ぼす影響の検討と評価法の開発	吉川 知夫	令和7～11年度
基盤研究 (C)	インクルーシブな保育を創出する保育者の実践知に関する縦断的研究	吉川 和幸	令和4～7年度
	通常の学級における発達障害支援：通級と連携した個別の指導計画の作成・活用の方策	竹村 洋子	令和4～7年度
	修学の意思のある病気療養中の高校生への継続的な教育保障促進プログラムの開発	大崎 博史	令和4～7年度
	特別支援学校におけるICT機器・支援機器に関する全国調査と活用推進のための研究	織田 晃嘉	令和5～7年度
	高等学校における個別的なニーズのある生徒への「支援実践モデル」の提案	井上 秀和	令和6～8年度
	学習指導要領を実践化する特別支援学校用文部科学省著作教科書・活用支援ツールの開発	長江 清和	令和6～8年度
	肢体不自由のある児童生徒のICT活用を支援する学習環境フィッティングシステムの構築	藤本 圭司	令和6～8年度
	自閉スペクトラム症児の情動表出を支援する絵日記指導プログラムの開発に関する研究	柘植 美文	令和7～9年度
	視覚障害教育に関わる教師の専門性向上に資するデジタルアーカイブの構築	沓澤 整治	令和7～9年度
	聴覚障害児の抽象語理解のデジタル評価システムと個別学習支援ツールの開発及び検証	山本 晃	令和7～9年度
	通常の学級および保護者との連携に関するパッケージ型研修プログラムの開発	石本 直巳	令和7～9年度
若手研究	盲ろう児担当教員の実態把握の視点を継承する一盲ろう児の手に焦点を当ててー	河原 麻子	令和5～7年度
	聴覚障害児の音韻意識形成プロセスに基づいた読み書き指導プログラムの開発	渡部 杏菜	令和6～8年度
	知的障害児の記憶特性に応じた教育・支援データベースの開発	山口 遼	令和7～9年度
研究活動 スタート支援	文部科学省著作教科書国語の題材を活用した習得状況把握支援ツールの開発	丹野 哲也	令和6～7年度
	発達障害教育とアセスメントに関する内容を組み合わせた研修プログラムの開発	石本 直巳	令和6～7年度

// 受託研究 //

令和7年度に実施する受託研究課題は以下のとおりです。

令和7年度 受託研究課題一覧

研究課題名	委託機関	研究期間
盲ろう幼児児童生徒の支援体制整備に関する開発的研究 ー盲ろう担当教員等の専門性向上に向けた研修・支援ー	一般財団法人ファーストリテイリング財団	令和2～7年度
特別支援教育における身体性の向上に資するデジタルツールの活用に関する研究	株式会社デジリハ	令和7年度

// 刊行物による研究成果等の普及 //

NISEでは、実施した研究の成果を、研究成果報告書やサマリー集、ガイドブック等、様々な形態で作成し、全てWebサイト上に掲載、及びダウンロードできるようにすることで、最新の研究成果をできる限り早く教育現場にお伝えするようにしています。



研究成果報告書、書籍、リーフレット

NISEでは、実施する研究課題が終了した時点で、その成果をまとめた「研究成果報告書」を研究課題ごとに作成し、Webサイトにも掲載しています。

さらに、研究課題ごとの成果等を簡潔にまとめた「研究成果報告書サマリー集」を作成し、全国の教育関係機関等に送付するとともに、Webサイトにも掲載しています。

また、研究成果の中で、教育現場での指導や支援等にすぐに役立つ情報については、活用しやすいようにリーフレットやガイドブック等にまとめたり、市販の書籍として発行したりしています。

研究成果報告書	研究成果報告書サマリー集(令和5年度終了課題) 令和6年7月	
	高等学校における障害のある生徒の社会への円滑な移行に向けた進路指導と連携の進め方等に関する研究 令和6年3月	
	学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施・評価・改善に関する研究 令和5年3月	
	ICT等を活用した障害のある児童生徒の指導・支援に関する研究 令和5年3月	
	障害のある子どもの就学先決定の手続きに関する研究 令和5年3月	
	通常の学級における多様な教育的ニーズのある子供の教科指導上の配慮に関する研究 令和5年3月	
	知的障害教育における授業づくりと学習評価に関する研究 令和5年3月	
調査報告書	特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査報告書(速報版) 令和6年8月	
	令和4年度特別支援学校(聴覚障害)における幼児児童生徒のコミュニケーションの実態・教材活用(国語科)に関する調査報告書 令和6年3月	
	令和3年度保育所、認定こども園、幼稚園における特別な支援を要する子どもの教育・保育に関する全国調査 調査結果報告書 令和6年3月	
	令和4年度全国小・中学校弱視特別支援学級及び弱視通級指導教室実態調査 調査報告書 令和6年1月	
ガイドブック・事例集	令和5年度地域支援事業報告書 地域におけるインクルーシブ教育システムの推進 令和6年6月	
	肢体不自由児の障害特性を踏まえたICT活用事例集 令和6年3月	
	難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた研修パッケージ 令和5年3月	
	肢体不自由特別支援学級の指導ガイドブックー日々の指導に生かす肢体不自由教育の基礎・基本ー改訂版 令和4年3月	
	「入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」事例整理集 令和3年7月	
	病気療養等により支援が必要な児童生徒のための遠隔教育Q&A 令和3年7月	
	知的障害特別支援学級担任のための授業づくりサポートキット(小学校編)『すけっと』 令和3年3月	
	インクルーシブ教育システムの推進を目指す特別支援学級の教育課程編成・実施ガイドブックー知的障害および自閉症・情緒障害特別支援学級を中心にー 令和3年3月	

書籍	特別支援教育の基礎・基本 第4版 (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-713-8 令和7年3月	
	事例で学ぶ！ 発達障害のある高校生の進路指導ガイド 5つのポイントで分かる指導・支援 明治図書出版(株) ISBN 978-4-18-079927-5 令和7年1月	
	こころの病気のある子どもの教育支援 Co-MaMeガイドー適応面や心理面・行動面に困難のある児童生徒への支援ー (株)ジアース教育新社 ISBN 978-4-86371-693-3 令和6年6月	
リーフレット	特別支援教育リーフVol.1 ～ Vol.25	 
	自閉症のある子どもの自立活動と各教科等の関連を図った指導を考えよう！ 令和7年3月	
	教科指導上の個に応じた配慮の観点 ー通常の学級における多様な教育的ニーズのある子供の学びを支援しますー 令和6年3月	
	肢体不自由特別支援学校におけるICT活用に関する状況調査(速報) 令和6年2月	
	特別支援教育における教育課程に関する総合的研究 ー新学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施に向けた現状と課題ー 令和3年3月	
	小・中学校における肢体不自由のある児童生徒への指導及び支援のための地域資源を活用した授業改善に関する研究 令和3年3月	
	発達障害のある子供の教育に関わる全ての教員の皆様へ もしかして、それ…二次的な障害を生んでいるかも…？ 令和3年3月	
その他	NISE研究レポートー国立特別支援教育総合研究所 研究活動総覧ー(令和6年3月) 令和6年7月	

研究紀要

NISEでは、特別支援教育に関する未発表の論文等を所内より募集し、内容審査を行った上で、「国立特別支援教育総合研究所研究紀要」として、当研究所創設後間もない昭和48年度から毎年度発表しています。研究紀要は、Webサイトに掲載しています。

◆ 研究紀要第52巻（令和7年3月発行）の内容

①原著論文

- ・知的障がいのある児童生徒におけるタブレットPCを用いた書記表現
ー言語発達の関連性と量的特徴からの検討ー

②事例報告

- ・特別支援学校（知的障害）におけるプログラミング教育の学習活動の分類と目標の設定について

③研究展望

- ・障害のある児童生徒の聴覚評価に関する研究動向と展望ー特別支援学校の観点からー

④調査資料

- ・特別支援学校（肢体不自由）におけるICT活用状況に関する全国調査
- ・特別な支援を要する子どもの並行通園等に関する利点と課題
- ・通常の学級に在籍する障害のある児童生徒の学びの充実に向けての課題ー都道府県教育委員会を対象とした調査結果からー
- ・アメリカ合衆国における盲ろう教育の現状から考える日本の盲ろう教育の課題と今後の展望ーパーキンス盲学校とテキサス盲学校の取組からー

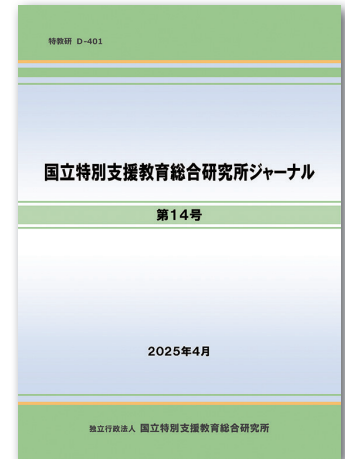


特総研ジャーナル

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果をまとめた「国立特別支援教育総合研究所ジャーナル（特総研ジャーナル）」を毎年度作成し、Webサイトに掲載しています。

◆ 特総研ジャーナル第14号（令和7年4月発行）の内容

- ① 令和6年度研究活動報告
 - ・ 研究課題一覧
 - ・ 基礎的研究活動リポート
- ② 国際会議・外国調査等の報告
 - ・ フランス国立インクルーシブ教育高等研究所（INSEI）の研究活動について
 - ・ Closing The Gap 2024参加報告
- ③ 事業報告
 - ・ 西日本ブランチ広島オフィスの業務と令和6年度の取組について
 - ・ 各都道府県等における特別支援教育を推進する指導者（スクールリーダー）の養成研修
 - ・ 情報・支援部 事業報告
 - ・ 発達障害教育推進センター 事業報告
 - ・ インクルーシブ教育システム推進センター 事業報告
 - ・ インクルーシブ教育システム推進センター 研究所公開展示報告
- ④ 諸外国の動向調査
- ⑤ NISEトピックス

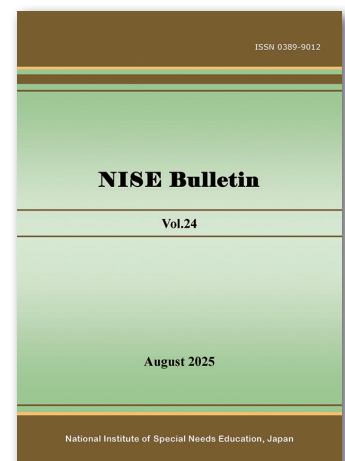


NISE Bulletin

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果を英文でまとめた「NISE Bulletin」を毎年度作成し、Webサイトに掲載しています。

◆ NISE Bulletin Vol.24（令和7年8月発行予定）の内容

- ・ 令和6年度研究活動報告
- ・ トピックス
- ・ 特別支援教育資料の概要
- ・ 国立特別支援教育総合研究所研究紀要第52巻の要旨



屋上からの景色

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 報告書・資料

https://www.nise.go.jp/nc/report_material



NISEの研修事業

// 都道府県等における指導者の養成を目的とする研修の実施 //

NISEでは、インクルーシブ教育システムの充実に向けて、各都道府県等における特別支援教育政策や教育実践等の推進に寄与する指導者の養成を図るため、各都道府県等における障害種ごとの教育の中核となる教職員を対象とした専門的・技術的な研修及び各都道府県等における指導の立場にある教職員を対象とした特別支援教育政策上や教育現場等の喫緊の課題等に対応した専門的・技術的な研修として、以下の研修を実施しています。

令和7年度研修事業計画

名 称			期 間	募集人員
特別支援教育 専門研修	第一期	知的障害教育コース ・ 知的障害教育専修プログラム	令和7年 5月12日 (月)～7月11日 (金) ※集合・ 宿泊研修期間： 5月26日～6月20日	70名
	第二期	視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱教育コース ・ 視覚障害教育専修プログラム ・ 聴覚障害教育専修プログラム ・ 肢体不自由教育専修プログラム ・ 病弱教育専修プログラム	令和7年 9月9日 (火)～11月14日 (金) ※集合・ 宿泊研修期間： 9月29日～10月24日	70名
	第三期	発達障害・情緒障害・言語障害教育コース ・ 発達障害・情緒障害教育専修プログラム ・ 言語障害教育専修プログラム	令和8年 1月7日 (水)～ 3月13日 (金) ※集合・ 宿泊研修期間： 1月26日～2月20日	70名
インクルーシブ教育 システムの充実に 関わる指導者研究協議 会・セミナー	特別支援教育におけるICT活用に関わる指導者研究協議会		令和7年 7月17日 (木)～7月18日 (金)	60名
			令和7年 7月24日 (木)～7月25日 (金)	60名
	高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会		令和7年 8月28日 (木)～8月29日 (金)	70名
	交流及び共同学習推進指導者研究協議会		令和7年11月26日 (水) ※オンライン開催	80名
	発達障害教育実践セミナー		令和7年12月4日 (木) ※オンライン開催	70名程度
連携研修	全国特別支援学校長会との連携研修		令和7年 8月20日 (水)	50名程度
	特別支援学校寄宿舎指導実践協議会			

昭和46年のNISE創設と同時に研修事業を開始して以来、令和7年3月31日現在、特別支援教育専門研修の受講者数は10,622名、その他の研修の受講者数も13,464名を数え、それぞれの課程を修了しています。これらの方々は、全国の学校や教育関係機関等で活躍されています。



詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 研修

https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar



// 幅広い教職員の資質向上に係る支援 //

NISEでは、インクルーシブ教育システムの構築に向けて、全ての学校種の教員について特別支援教育に関する知識・技能を身に付けることが求められていることから、幅広い教職員の資質向上を図る主体的な取組を支援するための事業を実施しています。

インターネットによる講義配信「NISE学びラボ～特別支援教育eラーニング～」

NISEでは、各都道府県等において障害のある児童生徒等の教育に携わる教員をはじめ、幅広い教職員の資質向上を図る主体的な取組を支援するため、インターネットによる講義配信を行っています。

講義内容は、以下の内容に区分され、約170の講義コンテンツを配信しています。

- ・インクルーシブ教育システムの構築など特別支援教育全般の基礎理論や総合的・横断的な内容
- ・障害種別の専門性（概論、教育課程、指導法等）に関する内容
- ・通常の学級における学びの困難さに応じた指導に関する内容

個人利用の登録を行うことによって、全ての講義について、パソコンやタブレット端末、スマートフォン等から無料で視聴できます。また、団体利用の登録を行った教育委員会や学校等は、受講者のニーズに合わせて研修プログラムを設定し、教職員等の研修に活用することができます。

講義配信コンテンツは、P24～28「講義配信『NISE学びラボ』コンテンツ一覧」をご覧ください。

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > NISE学びラボ

https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/online



免許法認定通信教育

NISEでは、特別支援学校教諭免許状取得率の向上に寄与することを目的として、特に免許状取得率の低い視覚障害者教育領域及び聴覚障害者教育領域について、教育職員免許法施行規則第七条表の第二欄に掲げる科目のインターネットによる免許法認定通信教育を開講しています。受講料は無料です。

◆ 令和7年度実施概要

[前期]

開設科目：視覚障害児の教育課程及び指導法(1単位)

聴覚障害児の教育課程及び指導法(1単位)

講習期間：令和7年5月7日(水)～令和7年8月17日(日)

単位認定試験日：令和7年9月7日(日)

受講定員：各科目200名

[後期]

開設科目：視覚障害児の心理、生理及び病理(1単位)

聴覚障害児の心理、生理及び病理(1単位)

講習期間：令和7年9月29日(月)～令和8年1月9日(金)

単位認定試験日：令和8年2月1日(日)

受講定員：各科目200名



※映像講義のイメージです。
読み上げ原稿も表示しています。

お問い合わせ→

免許法認定通信教育総合情報サイト

<https://forum.nise.go.jp/tsushin/>



NISEの情報普及活動

// セミナー等を通じた情報普及 //

特別支援教育推進セミナー

教育委員会、特別支援教育センター、関係団体等及び大学と連携を図りながら地域における特別支援教育の理解啓発を図ることを目的とした特別支援教育推進セミナーを開催しています。

令和7年度は、北海道・東北ブロック、中国・四国ブロック、九州ブロックを対象に開催する予定です。各地域の課題や必要としている情報を把握し、各関係団体等と連携して、特別支援教育等に関する有益な情報を提供し、ブロック内の交流促進や関係構築を図ります。



特別支援教育推進セミナー
オンライン配信の様子(令和6年撮影)

研究所セミナー

インクルーシブ教育システムの進展に向けて、令和7年度にNISEで実施した研究、特別支援教育の重要課題についての行政説明、講演等を行います。

期 日：令和8年2月28日(土)

会 場：国立オリンピック記念
青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木)

※開催期日、会場、開催方法を
変更する場合があります。



文部科学省行政説明の様子(令和6年度)



分科会の様子(令和6年度)

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 研究所セミナー

https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/special_seminar



// Web サイトを通じた情報普及 //

NISEでは、特別支援教育全般に関する情報はじめ、インクルーシブ教育システム構築に関する情報、発達障害に関する情報、教材や支援機器の実践事例等、様々なニーズに応じた形でWebサイトを通じて用意しており、特別支援教育の関係者はもちろん、広く多くの方を対象とした情報提供を行っています。

特別支援教育教材ポータルサイト(支援教材ポータル)

平成25年8月、文部科学省が設置した「障害のある児童生徒の教材の充実に関する検討会」による報告において、国等の役割として、「障害の状態や特性に応じた教材や支援機器、指導方法、活用事例等に関する全国レベルで情報交換するためのデータベースの作成」が示されました。

これを受けて、NISEでは、教材・支援機器の活用に関する実践事例や関連情報を広く提供するために、「特別支援教育教材ポータルサイト」を、平成27年3月から運用しています。



詳しくはこちら→

特別支援教育教材ポータルサイト

<https://kyozai.nise.go.jp/>



発達障害教育推進センター Webサイト、発達障害ナビポータル

発達障害教育推進センターは、発達障害教育に関する理解啓発を推進するとともに、発達障害のある子供の教育に関する基本的な知識と指導支援について情報を発信する「発達障害教育推進センター Webサイト」を運用しています。

また、発達障害のあるご本人やご家族に向けた情報を中心に、その方々の暮らしを支える教育、医療、保健、福祉、労働の各分野の情報を発信する国のサイト「発達障害ナビポータル」を運用しています。これは、厚生労働省と文部科学省の協力の下、国立障害者リハビリテーションセンター（発達障害情報・支援センター）とNISE（発達障害教育推進センター）の両センターが共同で運営するポータルサイトです。

さらに、4月2日と国連で定められた世界自閉症啓発デーに関連するイベント等を、関係機関との共催で毎年開催しており、共催機関として日本実行委員会に参画しています。



発達障害教育推進センター Webサイト



発達障害ナビポータル

世界自閉症啓発デー日本実行委員会公式サイト

<https://www.worldautismawarenessday.jp/htdocs/>

詳しくはこちら→

発達障害教育推進センター Webサイト

<https://cpedd.nise.go.jp/>

発達障害ナビポータル

<https://hattatsu.go.jp/>



インクルーシブ教育システム推進センター Webサイト

インクルーシブ教育システム推進センターのWebサイトでは、インクルーシブ教育システム構築を一層推進するために、本センターが取り組んでいる業務について情報提供をしています。

◆ Webサイトを通じて提供している情報の主な内容

- ・インクルーシブ教育システムに関する基礎知識
- ・地域支援事業に参画した自治体の実施報告
- ・諸外国の最新情報と国際交流に関する情報
- ・インクルDB（合理的配慮の実践事例等）と活用方法



詳しくはこちら→

インクルーシブ教育システム推進センター Webサイト

https://www.nise.go.jp/nc/about_nise/inclusive_center



// 研究所の展示室・演習室 //

発達障害教育推進センター展示室

発達障害に関する理解の促進、適切な対応や支援の充実を目的として、発達障害に関する基本的な理解、対応や支援に関するパネル展示、教材・教具や支援ツール、参考図書等の紹介を行っています。発達障害の特性を体験的に学ぶコーナーもあります。



教育支援機器等展示室 [iライブラリー]

iライブラリーは、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を実現する様々な教育支援機器やソフトウェアの展示室です。

主に、学校で利用可能な市販品を障害種ごとにコーナーを設け、説明パネル等を使ってわかりやすく紹介しています。



詳しくはこちら→

iライブラリー Webサイト

<https://forum.nise.go.jp/ilibrary>



ICT活用実践演習室 [あしたの教室 (通称)]

あしたの教室 (通称) では、GIGA スクール構想による1人1台のタブレット型端末をはじめとするICT機器を活用した指導方法や、教室における合理的配慮の可能性を体験的に学ぶことができます。

この教室では、教員研修等で模擬授業等の演習 (遠隔による配信を含む。) を行うことが可能です。NISEがこれらの体験的な学びを通して得られる知見を整理して発信することや、特別支援教育に役立つ基礎的研究活動の研究設備としての機能を担っています。



生活支援研究棟

生活支援研究棟は、視覚と聴覚の両方に障害のある「盲ろう」の子供の教育・支援に関する研究・研修を行うための施設です。

盲ろう児の実態に応じた生活や学習環境を整えるための様々な工夫やアイデア、教材・教具等実際に触れながら盲ろう教育に関する専門的な知識や、指導・支援の方法について学ぶことができます。さらに、盲ろう児の担当教員や、盲ろう児と家族が実際に活動をしなが、それぞれの子供に合った指導・支援の内容や方法、学習・生活面での配慮点を見つけることができる、実践的な学びの場です。



// 図書室 //

NISEの図書室では、特別支援教育に関する図書資料を収集・整理・保存し、閲覧・貸出・文献複写等のサービスを行っています。

特別支援教育の専門書を中心とする図書約40,000冊、学術雑誌・研究紀要等の逐次刊行物約32,000冊に加えて、全国の教育現場や関係機関から寄贈していただいた各種資料約15,000冊を所蔵し、これらの蔵書目録をインターネットで公開しています。

NISEの図書室はどなたでもご利用いただけます。ご利用の際は、Webサイトの専用フォームにて事前連絡をお願いします。貸出・文献複写については図書館間相互協力（ILL）に基づく郵送でのサービスとなりますので、所属機関や在住地域の図書館からお申込みください。



特色ある所蔵資料

名称	内容
特別支援教育関係資料	研究成果・教育実践報告書等、全国の教育現場や関係機関が作成し、NISEに寄贈していただいた各種資料約15,000冊を所蔵しています。
研修成果報告書	NISEが実施する特別支援教育専門研修受講者が修了時に提出する研修レポート等、NISE創設以来の研修成果報告書を製本したものです。
辻村文庫	国立特殊教育総合研究所初代所長である辻村泰男氏の旧蔵書の一部をご遺族より寄贈していただいたものです。

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 図書室の利用

<https://www.nise.go.jp/nc/library>



// 研究所公開 //

NISEにある情報普及のための施設を見学できます。

体験型の展示を通し研究成果等を紹介しています。

会 場：国立特別支援教育総合研究所
(神奈川県横須賀市)



研究所公開の様子 (令和6年11月撮影)

詳しくはこちら→

NISE Webサイト > 研究所公開

https://www.nise.go.jp/nc/laboratory_release



インクルーシブ教育システム推進に向けた国際事業及び自治体・学校への支援

// 諸外国の最新動向の把握や海外の機関との研究交流 //

諸外国の最新動向に関する情報収集と発信

NISEでは、我が国の特別支援教育の取組や研究成果を海外に情報発信するとともに、特任研究員の協力により諸外国の障害のある子供の教育に関する政策等の状況を収集しています。調査結果は、NISEのWebサイトや「特総研ジャーナル」等を通じて公表しています。

海外の研究機関等との交流

海外の研究機関等と交流協定を締結し、職員の派遣や海外からの研究者等の招聘等、特別支援教育やインクルーシブ教育システムに関する情報交換や研究者間の交流を行っています。韓国国立特殊教育院と「日韓特別支援教育協議会」を日韓交互に開催したり、韓国国立特殊教育院主催の国際セミナーに研究職員を派遣したり、交流を深めています。

【研究交流協定締結機関】

- ・韓国国立特殊教育院（平成7年11月締結、令和元年7月再締結）
- ・フランス国立インクルーシブ教育高等研究所（平成27年3月締結、令和7年3月再締結）

研究職員の海外派遣や海外の研究者等の受入

国際会議への参加・発表やインクルーシブ教育システムに関する状況調査等のため、研究職員を海外に派遣し、研究交流を行っています。また、独立行政法人国際協力機構（JICA）等の依頼により、海外の教育行政担当者や学校教員等の視察・研修を受け入れています。



日韓特別支援教育協議会（令和6年7月）



フランス国立インクルーシブ教育高等研究所との研究協力・交流協定の再締結（令和7年3月）

// 地域支援事業 //

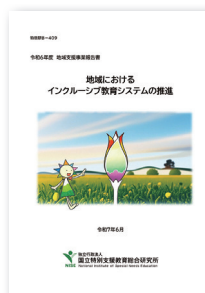
NISEでは、地域におけるインクルーシブ教育システム構築を一層推進するために、「地域支援事業」を実施しています。これは、各都道府県及び市区町村がインクルーシブ教育システムを構築していく上で直面する課題について、その解決を図るための事業であり、事業に参画した都道府県及び市区町村教育委員会とNISEが協働して推進するものです。推進に当たっては、第4期中期目標期間中に実施した「地域実践研究」の取組や成果も活用しています。

令和7年度は、全国の6自治体が参画し、インクルーシブ教育システムの理解啓発の取組、地域の支援体制の構築、校内研修の推進など、各自治体の課題や目的に応じた事業に取り組んでいます。

事業の成果は、各自治体において報告会の実施やリーフレットの作成等を通じて普及する他、参画した全自治体の取組をとりまとめた「地域支援事業報告書」をNISEのホームページに掲載するなどして普及しています。



地域支援事業推進プログラム（令和6年8月、ハイブリッドで開催）



令和6年度
地域支援事業報告書



// インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB） //

NISEでは、インクルーシブ教育システム構築に関連する様々な情報を広く提供するために、「インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB）」を、平成25年11月から運用しています。インクルDBは、子供の実態から、どのような基礎的環境整備や合理的配慮が有効かについて、参考となる事例を掲載しています。

◆ インクルDBのコンテンツ

【「合理的配慮」実践事例データベース】

文部科学省の委託事業「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」及び「発達障害の可能性のある児童生徒の多様な特性に応じた合理的配慮研究事業」において取り組まれた実践事例について掲載しています。

実践事例データベースは、子供の在籍する学校や障害種別等で事例を検索できるようになっています。検索した事例をダウンロードすることで詳細な情報が得られます。

令和7年4月現在、590件の実践事例を掲載しています。

【インクルDBを活用した研修例】

インクルDBを活用して行われた研修例を紹介しています。

【交流及び共同学習実践事例集】

交流及び共同学習についての関連情報や事例を掲載しています。

【医療的ケア児の保育・幼児教育実践事例集】

香川大学松井剛太准教授と連携して実施した研究の成果を掲載しています。

【関連情報】

- ・ 法令・施策や関連用語の解説など
- ・ インクルーシブ教育システム構築に関する保護者向けのQ&A



詳しくはこちら→

インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB）

<https://inclusive.nise.go.jp/>



// インクルーシブ教育システム構築に関する相談支援 //

NISEでは、各都道府県等からのインクルーシブ教育システムの構築に関する相談に対して、研修会等への講師派遣や、地域実践研究の取組や成果の提供等を通じて支援を行っています。

関係機関等との連携・協力

// 全国教育委員会、学校、関係団体、大学、高専機構との連携・協力 //

NISEが実施する研究活動は、全国教育委員会、特別支援教育センター、園・学校等を研究協力機関として公募するとともに、関係機関と連携を図るなど、实际的・実践的な研究の円滑な推進に努めています。

また、関係学校長会等が実施する調査研究への協力を行うほか、全国特別支援教育推進連盟と連携・協力し、文部科学省と三者共催で全国特別支援教育振興協議会を開催しています。

さらに、全国の都道府県及び指定都市立教育センターが加入する全国特別支援教育センター協議会と連携して、各センターの機能向上のため、研究協議会を年1回開催しています。

加えて、令和3年3月には広島大学との包括連携協定を締結し、同年4月に西日本ランチ広島オフィスを開設したり、同年10月に神奈川県教育委員会と、令和4年7月に横浜市教育委員会との連携・協力協定を締結し、令和6年3月には、テクノロジーを特別支援教育に活かすことを目指して、国立高等専門学校機構と研究連携協力協定を締結するなど、各機関との連携を強化し、その取組が全国の学校や教育委員会の課題解決に貢献できるよう努めています。



国立高等専門学校機構との協定締結式

// 日本人学校等への支援 //

NISEでは、日本人学校等に対して、NISEの研究成果や動画コンテンツのリーフレットなど、特別支援教育に関連する情報を「特別支援教育サポート通信」や「特総研だより」などを通じて年15回程度、提供しています。また、日本人学校を通じて、教員や保護者からの相談に対応し、支援を行っています。

さらに、文部科学省と連携して日本人学校における特別支援教育の状況調査を実施し、在外教育施設に赴任する教員の研修会等において、情報提供を行っています。

// 筑波大学附属久里浜特別支援学校との相互協力 //

筑波大学附属久里浜特別支援学校の前身である国立久里浜養護学校は、昭和48年9月に、国立特殊教育総合研究所（当時）が行う实际的な研究に協力する目的で、重度・重複障害児を対象に教育を行う学校として設置されました。その後、平成16年4月に、国立久里浜養護学校当時の実践を踏まえつつ、知的障害を伴う自閉症の生徒たちに対して、幼稚園及び小学校に準ずる教育を行い、併せてその障害を補うために必要な知識技能を授けるため、筑波大学附属久里浜養護学校として設置されました。その後、平成19年に筑波大学附属久里浜特別支援学校と改称しています。

NISEと筑波大学は、平成16年7月に教育研究交流に係る協定を締結し、NISEと同校は相互協力の下に様々な取組を推進しています。

筑波大学附属久里浜特別支援学校Webサイト

<https://www.kurihama.tsukuba.ac.jp/>



筑波大学附属久里浜特別支援学校

講義配信「NISE学びラボ」コンテンツ一覧

「特別支援教育全般」一覧

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
インクルーシブ 教育システム 関連	共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築	24分13秒	○
	インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(1) 障害児教育の歴史	29分27秒	
	インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(2) 特別支援教育の理念と基本的な考え方	24分37秒	
	インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(3) 学習指導要領と教育課程	20分34秒	○
	特別支援教育におけるICFの活用	16分02秒	
	特別支援教育における教材・教具の活用	13分41秒	○
	特別支援教育におけるICTの活用	22分57秒	○
	特別支援教育におけるカウンセリング技法	15分32秒	
	インクルーシブ教育システムにおける交流及び共同学習	29分52秒	○
	個別的教育支援計画と個別の指導計画① 学習指導要領上の位置付けと役割	17分03秒	○
	個別的教育支援計画と個別の指導計画② 作成と活用	20分42秒	○
	自立活動の指導－指導計画の作成－	20分13秒	○
	インクルーシブ教育システムの構築	30分32秒	
	インクルーシブ教育システムにおける専門性と研修	27分14秒	
	特別支援学校の地域におけるセンター的機能①－センター的機能の考え方と内容－	12分53秒	○
	特別支援学校の地域におけるセンター的機能②－センター的機能が有効に発揮されるために－	09分18秒	○
	障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援	42分21秒	
	合理的配慮と基礎的環境整備	40分02秒	
	特別支援教育の視点を生かした学校経営	28分52秒	○
	障害のある児童生徒における学習評価	09分32秒	○
	通常の学級における個々の子供への指導や支援	15分45秒	○
	活用してみようインクルCOMPASS ～園・学校でのインクルーシブ教育システム構築の充実に向けて～	18分57秒	
	活用してみようインクルDB ～子供一人一人に応じた合理的配慮を検討するために～	20分47秒	
各学びの場 における教育	多様な学びの場(1) 特別支援学校の教育	30分57秒	○
	多様な学びの場(2) 小学校・中学校等①	21分59秒	○
	多様な学びの場(2) 小学校・中学校等②	20分49秒	○
	「通級による指導」の成立とその意義	32分36秒	
	通級による指導を担当する皆さんへ「初めて通級による指導を担当する教師のためのガイド」の活用について	27分01秒	○
幼児期における 特別支援教育	幼児期における特別支援教育の考え方	32分03秒	
	幼児期の具体的な関わり方の実際	25分07秒	○
	幼児期の関係機関との連携	19分54秒	○
	幼児期の子どもをもつ保護者とのかかわり	22分19秒	○
	幼児期の個別の指導計画の作成と活用	20分30秒	○
高等学校段階 における 特別支援教育	高等学校に求められる合理的配慮と基礎的環境整備	20分03秒	
	高等学校における校内支援体制づくり(1)	23分12秒	
	高等学校における校内支援体制づくり(2)	25分41秒	
	高等学校における特別な配慮を要する生徒への進路指導	29分43秒	
	高等学校における特別支援教育に関する研修及び授業研究の進め方	26分20秒	
	高等学校段階(思春期)における障害のある生徒の心理と自己理解	34分57秒	

「特別支援教育全般」一覧 (つづき)

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
役割と連携	小学校・中学校管理職のための特別支援学級における教育課程編成	39分45秒	○
	特別支援教育コーディネーター役割と活動を中心にー	26分50秒	○
	教育と福祉・医療等との連携	31分17秒	○
発達、 生理・病理	医学的理解ー行動上の問題・てんかんー	27分56秒	
	小・中学校に在籍する健康面への配慮が必要な児童・生徒の理解	23分19秒	
	発生期、胎生期及び周産期における障害	45分38秒	
	中枢神経系における障害	37分28秒	
各障害に 関連する 諸検査	主な検査の種類と方法及び留意事項ー発達検査法と知能検査法ー	21分08秒	
	検査の意義とアセスメントーアセスメントの目的と意義ー	23分38秒	
	視覚検査法	17分38秒	
	聴力検査	19分43秒	

「障害種別の専門性」一覧

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
視覚障害	視覚障害の特性と教育課程	34分12秒	○
	視覚障害教育における教科等の指導とキャリア教育・職業教育	38分19秒	
	視覚障害教育における情報機器等の活用	16分28秒	○
	視覚障害教育における自立活動の指導	24分15秒	○
	視覚に障害のある子どもにおける触覚活用	19分03秒	
	視覚障害教育における教科指導法ー国語の指導ー	29分24秒	○
	視覚障害児の認知と指導	34分51秒	
	弱視学級における指導と学習支援	29分47秒	
	弱視用視覚補助具概論ー弱視レンズの選定と指導ー	33分06秒	
聴覚障害	きこえのしくみと検査・補聴機器	28分13秒	
	聴覚障害児のコミュニケーション	26分41秒	
	聴覚障害児への教育的支援	30分30秒	
	聴覚障害教育概論	37分20秒	
	聴覚障害乳幼児の療育と指導	29分27秒	
	手話の活用	31分43秒	
	聴覚機能の理解と指導	18分05秒	
	特別支援学校(聴覚障害)における進路指導・職業教育ーキャリア教育の充実ー	18分54秒	○
	聴覚障害児の自己理解と教育	31分09秒	○
知的障害	知的障害の理解と教育的対応の基本	23分03秒	○
	知的障害教育における教育課程の編成①ー知的障害教育における教育課程の考え方ー	13分52秒	○
	知的障害教育における教育課程の編成②ー知的障害教育における各教科ー	14分03秒	○
	知的障害教育における教育課程の編成③ー知的障害教育における道徳科及び領域等ー	08分33秒	○

「障害種別の専門性」一覧(つづき)

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
知的障害	知的障害教育の各教科における指導の工夫①－指導計画の作成と内容の取扱いの要点 小学部－	10分23秒	○
	知的障害教育の各教科における指導の工夫②－指導計画の作成と内容の取扱いの要点 中学部－	14分30秒	○
	知的障害教育の各教科における指導の工夫③－指導計画の作成と内容の取扱いの要点 高等部－	16分22秒	○
	知的障害教育の各教科における指導の工夫④－指導計画の作成と各教科全体にわたる内容の取扱い－	06分11秒	○
	障害のある児童生徒のキャリア教育	23分47秒	○
	知的障害教育における自立活動の指導	10分49秒	○
	知的障害教育における主体的・対話的で深い学び	16分06秒	○
	知的障害教育における各教科等を合わせた指導①－各教科等を合わせた指導の考え方－	09分50秒	○
	知的障害教育における各教科等を合わせた指導②－日常生活の指導、遊びの指導－	07分03秒	○
	知的障害教育における各教科等を合わせた指導③－生活単元学習、作業学習－	08分55秒	○
	知的障害教育の教育課程の歴史①－知的障害教育の学習指導要領制定までの歩み－	14分12秒	○
	知的障害教育の教育課程の歴史②－知的障害教育の学習指導要領の変遷－	27分13秒	○
肢体不自由	肢体不自由の定義と障害特性	09分26秒	○
	肢体不自由教育における教育課程	15分16秒	○
	肢体不自由教育の実践その1	23分13秒	○
	肢体不自由教育の実践その2	19分50秒	○
	肢体不自由教育における自立活動の指導	12分44秒	○
	肢体不自由のある子どもへのAAC	20分17秒	○
	肢体不自由教育におけるICFの活用	17分51秒	
	肢体不自由教育の歴史	08分56秒	○
	小・中学校肢体不自由特別支援学級での指導等に関する実態	20分00秒	
病弱・身体虚弱	病弱・身体虚弱教育の特性と教育課程	24分14秒	○
	病弱・身体虚弱教育における指導の実践	23分11秒	○
	病弱・身体虚弱教育における情報機器活用の実践	14分20秒	○
	子どもの身体発育と運動発達	15分44秒	○
	病弱教育の歴史	16分49秒	
	慢性疾患の理解	25分03秒	
言語障害	言語障害の定義・特性・分類 言語障害教育の制度	24分37秒	
	言語障害のある児童生徒の理解と指導－構音障害・吃音障害－	40分56秒	
	言語障害のある児童生徒の理解と指導－言語機能の基礎的事項の発達の遅れや偏りに関する障害－	29分29秒	
	構音障害の理解と指導	37分48秒	
	吃音の理解と対応－自己肯定感への支援－	39分29秒	
	口唇口蓋裂の医療	17分14秒	
	言語障害教育の現状と課題－全国調査の結果から－	24分15秒	
	ことばの遅れをめぐって	25分36秒	
情緒障害	情緒障害教育概論	21分32秒	○
	情緒障害のある児童生徒の指導と対応	33分34秒	
	関係性の障害とその対応	21分10秒	
	選択性かん黙などの心理的要因が関与する児童生徒の理解と指導	39分35秒	○

「障害種別の専門性」一覧(つづき)

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
発達障害	LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (1) 定義と判断	14分09秒	
	LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (2) 学校における気づきと実態把握	25分43秒	
	LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (3) 特性の理解	18分00秒	
	LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (4) 特性に応じた指導	32分42秒	
	LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (5) 個別の指導計画の作成と活用	28分21秒	
	LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (6) 校内支援体制の構築	35分33秒	
	自閉症教育概論	24分08秒	
	自閉症のある児童生徒の自立活動の指導	29分22秒	
	自閉症のある児童生徒の家族支援	23分51秒	
	自閉症のある子どもの教育課程	29分35秒	
	自閉症のある子どもの実態把握	27分49秒	
	通常の学級における自閉症スペクトラム障害 (ASD) のある児童生徒の指導の対応	16分33秒	
	自閉症のある子どものためのソーシャルスキル指導	17分49秒	
	ADHDのある子どもの理解と対応	26分42秒	
	発達障害のある子どもの思春期の課題と支援 (前半)	28分13秒	
	発達障害のある子どもの思春期の課題と支援 (後半)	20分56秒	
	幼児期の発達障害	35分46秒	
	LDのある子どもの理解と対応	23分00秒	
	アセスメントの目的と活用	30分02秒	
	発達障害のある子どもの通常の学級における支援 -協同学習による一人一人のちがいを生かす支援-	16分40秒	○
	発達障害のある児童生徒の通級による指導	14分18秒	○
重複障害	重複障害の概念と教育課程	26分28秒	○
	訪問教育における指導	20分05秒	○
	重複障害のある子どもの実態把握と指導の基本的観点	28分43秒	○
	重複障害のある子どものコミュニケーション	23分35秒	○
	盲ろうの子どもたちの理解と指導	26分37秒	
	重複障害のある子どもとのコミュニケーションを支える環境づくり	26分11秒	
	重複障害教育の現状と課題	19分31秒	○
	重度・重複障害者の卒後の支援 -地域における当事者中心の支援を目指して-	31分10秒	
	盲ろうの子どもたちの指導の実際	25分21秒	
	手厚い支援を必要としている子どもが主体となる教育計画と実践 -情報パッケージ「ばれっと」の提案-	35分40秒	○
	医療的ケアを必要とする子供への対応	18分08秒	○
	強度行動障害の理解	23分09秒	○

「通常の学級における学びの困難さに応じた指導」一覧

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
概論	学習指導要領にみる特別支援教育	13分26秒	○
	教育課程の連続性と個に応じた指導の充実	15分37秒	○
小学校段階	小学校国語	17分29秒	○
	小学校算数	12分51秒	○
	小学校社会	17分14秒	○
	小学校理科	16分30秒	○
	小学校生活科	20分20秒	○
	小学校音楽	13分55秒	○
	小学校図画工作	17分08秒	○
	小学校家庭	16分37秒	○
	小学校体育	15分30秒	○
	小学校外国語活動・外国語科	13分43秒	○
	小学校特別の教科道徳	17分48秒	○
	小学校特別活動	14分53秒	○
	小学校総合的な学習の時間	14分11秒	○
中学校・ 高等学校段階	中高国語	16分17秒	○
	中高数学	22分37秒	○
	中社会、高地歴・公民	15分44秒	○
	中高理科	17分07秒	○
	中外国語、高外国語 英語	15分52秒	○
	中高保健体育	20分39秒	○
	中高音楽	15分23秒	○
	中高美術	19分55秒	○
	中技術・家庭、高家庭	13分06秒	○
	中高特別活動	19分09秒	○
	中高道徳	15分59秒	○
	中高総合的な学習の時間	15分42秒	○
	高情報	23分05秒	○

「英語版」一覧

令和7年4月1日現在

コース	コンテンツ名	視聴時間	理解度 チェック テスト
英語版 コンテンツ	共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築 (2015年版英訳)	23分19秒	
	インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進 (1) 障害児教育の歴史 (2015年版英訳)	42分51秒	

最新のコンテンツ一覧はこちら→

NISE Webサイト > NISE学びラボ

https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/online



最新の研究成果物リスト(研究成果報告書以外)

(令和7年5月1日現在)

NISEの近年の研究成果を教育現場に還元するために、研究成果報告書以外の研究成果物をリストにして提供します。都道府県教育委員会や教育センター等の担当の方が、研修会や研究協議会を企画・実施する際に、NISEの研究成果物を活用していただけるように、NISEのホームページでも最新情報を提供しています。

1. 書籍

特別支援教育	特別支援教育の基礎・基本 第4版 (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-713-8 令和7年3月
進路指導	事例で学ぶ！ 発達障害のある高校生の進路指導ガイド 5つのポイントで分かる指導・支援 明治図書出版(株) ISBN 978-4-18-079927-5 令和7年1月
病弱	こころの病気のある子どもの教育支援 Co-MaMeガイドー適応面・心理面・行動面に困難のある児童生徒への支援ー (株)ジアース教育新社 ISBN 978-4-86371-693-3 令和6年6月
インクル関連	ここにヒントがある！インクルーシブ教育システムを進める10の実践ー「インクルCOMPASS」で強みや課題をみつけようー (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-574-5 令和3年3月
自閉症	特別支援学級での自閉症のある子どもの自立活動の指導ー確かに育つ！子ども 確かに高まる！教師の指導力ー (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-575-2 令和3年3月
知的障害	「知的障害のある子どもと共に学ぶ」を考えるー北欧の実践をふまえてー (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-489-2 平成31年1月
教育課程	小学校・中学校 通常の学級の先生のための手引き書ー通級による指導を通常の学級での指導に生かすー (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-450-2 平成30年2月
知的障害	育成を目指す資質・能力を踏まえた教育課程の編成ー知的障害教育におけるアクティブ・ラーニングの活用ー (株)ジアース教育新社 ISBN978-4-86371-446-5 C3037 平成30年1月

2. リーフレット

自閉症	自閉症のある子どもの自立活動と各教科等の関連を図った指導を考えよう！ 令和7年3月 https://nise.repo.nii.ac.jp/records/2000199
教科指導	教科指導上の個に応じた配慮の観点ー通常の学級における多様な教育的ニーズのある子供の学びを支援しますー 令和6年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/931702c2ec0e26a6a7ae3f9613c588c7?frame_id=1235
肢体不自由	肢体不自由特別支援学校におけるICT活用に関する状況調査(速報) 令和6年2月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/7272ecb3bbf2460a00b3fc740f725fb3?frame_id=1235
知的障害	知的障害特別支援学級の授業づくり『すけっと』がお助けします！ 令和3年7月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/3874245f4dc3c95f0d2581fff2b89089?frame_id=1235
教育課程	特別支援教育における教育課程に関する総合的研究 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/966b8f7b123a927260469aa53f5f7a5b?frame_id=1235
肢体不自由	全国小・中学校肢体不自由特別支援学級での指導等に関する状況 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/083cf4d3c453088ad68d595546982b3f?frame_id=1235
肢体不自由	小・中学校における肢体不自由のある児童生徒への指導及び支援のための地域資源を活用した授業改善に関する研究 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/5e05240dd26f61653fb0fa1795b385ce?frame_id=1235
発達障害	発達障害のある子供の教育に関わる全ての教員の皆様へ もしかして、それ…二次的な障害を生んでいるかも…？ 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/08f50f2da9864d68fd321cb3595a1aaa?frame_id=1235
インクル関連	「インクルCOMPASS」ガイド 令和3年2月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/0268a82e3496739df67d904da372318f?frame_id=1235
言語障害	言語障害のある中学生の指導・支援の充実のために 令和2年5月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/b63291da546834b573084bb47ce544dc?frame_id=1235
自閉症	自閉症のある子どもの自立活動の指導について考えよう！ 令和2年5月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/a89cfe3fd46491ddf8b4e03e10562022?frame_id=1235
インクル関連	我が国におけるインクルーシブ教育システムの構築に関する総合的研究 令和2年2月 ーインクルーシブ教育システムを推進するための地域や学校等の主体的な取組を支援します インクルCOMPASSー https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/bfd14f4ac6c63022dcb6b929310c8761?frame_id=1235
病弱	精神疾患及び心身症のある児童生徒の教育的支援・配慮に関する研究 ーCo-MaMe(連続性のある多相的多階層支援)ー 令和2年1月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/e8ec1140df63665bb0e2bceea764638a?frame_id=1235

視覚障害	「視覚障害を伴う重複障害の児童生徒等の指導に関する研究」－特別支援学校（視覚障害）における指導を中心に－ 平成31年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/461abb9ee6ba1a2b30ec92c91cdd3f6b?frame_id=1235
インクル関連	「我が国のインクルーシブ教育システム構築に関する総合的研究」調査報告 平成30年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/93eacda6121c450a0b843bca451a099e?frame_id=1235
自閉症	自閉症のある子どもの指導目標の設定・見直しにおけるポイント 平成30年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/6ff6e2577374138be17a625978425114?frame_id=1235
教育課程	通常の学級と通級による指導の学びの連続性に焦点を当てて 平成30年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/46f18d946d010e055a0547df7abd493c?frame_id=1235

3. ガイドブック・事例集

インクル関連	令和5年度地域支援事業報告書 地域におけるインクルーシブ教育システムの推進 令和6年6月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/5ed61281f5b5b5173fab5593a5269bef?frame_id=1235
肢体不自由	肢体不自由児の障害特性を踏まえたICT活用事例集 令和6年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/b426323e3072c71f2da5340bc46d935a?frame_id=1235
聴覚障害	難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた研修パッケージ 令和5年3月 https://www.nise.go.jp/nc/study/disability_list/hearing/package_r3
肢体不自由	肢体不自由特別支援学級の指導ガイドブック－日々の指導に生かす肢体不自由教育の基礎・基本－改訂版 令和4年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/c04b663058e4fa2c69a1af62a19a54d3?frame_id=1235
病弱	「入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」事例整理集 令和3年7月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/12c8180d4c6f63b0855b364aacfc3d?frame_id=1235
教材・教具	病気療養等により支援が必要な児童生徒のための遠隔教育Q&A 令和3年7月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/0908359489de45c210cbbb953c62f86a?frame_id=1235
知的障害	知的障害特別支援学級担任のための授業づくりサポートキット（小学校編）『すけっと』 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/study/others/disability_list/intellectual/sk-basket
教育課程	インクルーシブ教育システムの推進を目指す特別支援学級の教育課程編成・実施ガイドブック－知的障害および自閉症・情緒障害特別支援学級を中心に－ 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/b77fa4ff447030a14189a71d3a483a96?frame_id=1235
重複障害	視覚と聴覚の両方に障害のある盲ろうの子どもたちの育ちと学びのために－教職員、保護者、関係するみなさまへ－ 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/9353ab9431f5f2e41a616f6cd3dc3fc1?frame_id=1235
発達情緒	高等学校教員のための「通級による指導」ガイドブック おさえておきたいQ&A 令和2年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/d7f998d2d7022ddb169848956db11b2d?frame_id=1235
聴覚障害	聴覚障害教育 指導実践事例集 平成30年3月 https://inclusive.nise.go.jp/聴覚障害指導実践事例集

4. 調査報告書

重複障害	特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査報告書（速報版） 令和6年8月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/3a09e7dcf4b6f4cebd993c4bbcb8b438e?frame_id=1235
聴覚障害	令和4年度特別支援学校（聴覚障害）における幼児児童生徒のコミュニケーションの実態・教材活用（国語科）に関する調査報告書 令和6年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/4273c20f30af95dd27a98ca8c5e7454a?frame_id=1235
幼児関連	令和3年度保育所、認定こども園、幼稚園における特別な支援を要する子どもの教育・保育に関する全国調査 調査報告書 令和6年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/52b2ada942c9ba1194d54fefd93d9749?frame_id=1235
視覚障害	令和4年度全国小・中学校弱視特別支援学級及び弱視通級指導教室実態調査 調査報告書 令和6年1月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/bd2920ea17d65c57140ea391377cc18d?frame_id=1235
重複障害	重複障害のある子供の教育に関する調査報告書 令和3年3月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/0a3a3ace55c2950cfff05b6e4f44148?frame_id=1235
聴覚障害	聴覚障害教育における教科指導等の充実に資する教材活用に関する調査（平成29年度）調査報告書 令和2年1月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/e3703dd71fa32dcab9e60483188315b5?frame_id=1235
視覚障害	特別支援学校（視覚障害）における重複障害幼児児童生徒に関する実態調査 調査報告書 平成30年9月 https://www.nise.go.jp/nc/cabinets/cabinet_files/download/1079/dd2de301a673b10df9a3156cf2bea2f4?frame_id=1235
生涯学習	「障害者の生涯学習活動に関する実態調査」報告書 平成30年3月 https://www.nise.go.jp/nc/wysiwyg/file/download/1/1619

NISEの財務・施設

// 予算・決算 //

令和7年度 予算額

区 分	金額(千円)
運営費交付金	1,074,826
施設整備費補助金	45,980
自己収入	5,121
合 計	1,125,927

令和5年度 決算額

区 分	金額(千円)
運営費事業	人 件 費 673,139
	物 件 費 425,579
施設整備費	78,064
寄 附 金	4,172
受託事業等(間接経費含む)	10,641
合 計	1,191,595

// 建物 //

①研究管理棟
②特別支援教育情報センター棟
③研修棟
④体育館
⑤食堂棟
⑥西研修員宿泊棟
⑦東研修員宿泊棟
⑧生活支援研究棟



// NISE (ナイセ) 基金のご支援・ご協力のお願い //

NISEの業務は、主として国からの運営費交付金等によって活動しておりますが、障害のある子供の教育のより一層の振興を図るため、広く皆様方からの寄附を受け入れています。

NISEの活動に御理解をいただき、皆様方からの御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今後とも我が国の特別支援教育の振興・充実に努めてまいりますので、何とぞ御理解・御協力を重ねてお願いいたします。

詳しくはこちら→

<https://www.nise.go.jp/nc/fund>



// 体育施設のご利用案内 //

体育館やフットサルコートをご利用いただけます。

<ご利用可能時間>

体育館：9時～19時

フットサルコート：9時～17時

土曜・日曜・祝祭日もご利用いただけます。



詳しくはこちら→

https://www.nise.go.jp/nc/link_shisetsu



連絡先・交通案内

// 連絡先 //

◇ 国立特別支援教育総合研究所（総務部）

住所：〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1

	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス
総務企画課	046(839)6803	046(839)6918	a-somu@nise.go.jp
財務課	046(839)6818	046(839)6916	
研修情報課	046(839)6827	046(839)6915	

◇ 西日本ランチ広島オフィス（広島大学東広島キャンパス構内）

// 交通案内 //

◇ 京浜急行電鉄ご利用の場合

京急久里浜駅下車

久3 系統・久里浜医療センター行で約15分、国立特別支援教育総合研究所下車すぐ

久8 系統・野比海岸行で約20分、終点下車300m

又はタクシー約10分

YRP野比駅下車

徒歩20分、又はタクシー約7分

◇ JR横須賀線ご利用の場合

久里浜駅下車

久8 系統・野比海岸行で約15分、終点下車300m

又はタクシー約10分



交通案内図



周辺図





NISEロゴマークデザイン

春になると力強く芽吹く若葉。そのイメージである瑞々しさ、若々しさ、力強さを、特別支援教育のイメージと重ね合わせました。ロゴマークの上に配した丸い形は「障害のある子どもたちや保護者」を、その下に配した左の若葉は「NISE」を、右の若葉は「特別支援学校、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等の教育機関や医療・福祉・労働等関係諸機関」を表しています。二つの若葉は、お互いに連携・協力しながら、障害のある子どもたちや保護者を支えています。

 独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所
NISE National Institute of Special Needs Education

〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1

TEL 046-839-6803 FAX 046-839-6918

<https://www.nise.go.jp/nc/>



NISE「子どもとともに」モニュメント



特総研公式LINEアカウント
<https://page.line.me/126vsvuc>



特総研公式Xアカウント
https://x.com/nise_japan



特総研メールマガジン
https://www.nise.go.jp/nc/about_nise/mail_mag



この要覧で紹介した研究成果報告書、インターネットによる講義配信「NISE学びラボ」、特総研ジャーナル、発達障害教育推進センター Webサイト、研究所公開、研究所セミナー、インクルDBなどの詳しい内容は **NISE** でまとめて検索できます！



再生紙を使用しています